

# 栗駒賞

OP・ダート1400m M3

4月27日(日) 水沢競馬場

昨年の優勝馬・ゴールデンヒーロー



## AKT秋田テレビ杯 第37回 栗駒賞 (M3)

水沢競馬場 3歳以上オープン・ダート1400m

4月27日(日) 18:05発走

栗駒賞の創設は1989年。当初はアラブ系特別で実施されましたが、2000年からサラブレッド短距離重賞へ移行。2007年から2011年までオープン特別で行われ、2012年から重賞へ再度格上げされました。また2022年から実施時期が7月から4月へ移行。今後予定の岩鷲賞(7月13日)、JpnIII・クラスターカップ(8月11日)への道につながります。

### 【注目馬情報】

#### ★ヘリオス セン9歳 千葉幸喜きゅう舎・水沢

中央ダートで8勝マーク。2022年、JpnI・マイルチャンピオンシップ南部杯では快調に逃げましたが、最後の最後でカフェファラオに交わされてハナ差2着に惜敗しました。ほかにダート重賞で2着5回3着2回。ダートグレードの常連で名を馳せ、高知1戦1勝を経て岩手入りしました。1400mは過去5勝と最も得意とする条件。次走・シアンモア記念を目指すためにも栗駒賞を制し、好発進を決めたいところでしょう。

#### ★ミニアチュール 牝5歳 佐藤祐司きゅう舎・水沢

3歳時に牝牡馬クラシック四冠を獲得して3歳最優秀馬、昨年は牝馬交流・ビューチフルドリーマーカップを含めて重賞3勝。また桐花賞で僅差2着などの成績から最優秀牝馬の栄誉も獲得しました。今季初戦は逃げの手に出て3着でしたが、元々が叩き良化型。久々の実戦を叩きされて反撃に転じます。

#### ★スターシューター 牡7歳 櫻田浩樹きゅう舎・盛岡

南関東時代は大井専門に使われて13勝をマークしてオープンに在籍。昨年12月、転入初戦の水沢850m戦を快勝しました。以降は伸びを欠いていましたが、今季2戦目の白嶺賞でシャープな末脚をさく裂。待望の初重賞を手に入れました。過去実績から1400mがベストの条件。重賞2連勝に王手をかけました。

#### ★スプラウティング セン6歳 酒井仁きゅう舎・水沢

デビュー4戦目まで芝路線を歩みましたが、5戦目からダートへシフト。1400mで3勝をマークし、3勝クラスでも2着2回の実績を誇ります。水沢コースは小回りですから、先行力があるのも武器となりそうです。

### ★エメラルドビーチ 牡5歳 佐藤雅彦きゅう舎・水沢

デビュー2戦目から7戦連続で1番人気に支持されて2勝2着1回3着1回。昨年8月に2勝クラスを卒業しました。530キロ前後の大型馬でパワーが要求される地方ダートは望むところ。初戦から勝ち負け必至でしょう。

### ★レディブラウン 牝7歳 千葉幸喜きゅう舎・水沢

一昨年11月、門別A3級から転入後、9勝2着6回3着1回。着外に沈んだのは一度のみと抜群の安定感。特に水沢1400m戦は6勝2着1回3着1回。前走・白嶺賞でも2着を確保し、適性を誇示しました。

### ★ウラヤ 牡6歳 畠山信一きゅう舎・水沢

昨年7月、中央3勝クラスから転入。盛岡ダート1200mで行われた絆カップを快勝。重賞ウイナーの仲間入りを果たしました。水沢コースではトウケイニセイ記念3着が最高ですが、白嶺賞を使われて変わり身確実。

文／松尾 康司